

膳所市民ニュース

膳所市民ニュース
発行

平成元年6月15日発行

編集
膳所市民ニュース
編集委員会
(膳所公民館内)

学区内の世帯数・人口

平成元年4月現在

世帯数 6,732

人口 男 8,608

女 9,550

計 18,158

膳所の街 膳所公園に春が来た



正門完成

学区民の長年の懸案であった膳所城跡公園に正門が完成された。

この正門は、大阪・泉大津市に移築された膳所城瀬田口総門を、行政の関係者と、地元自治連合会の役員が現地視察し、この門をモチーフに、新しい城門風の正門がこのほどようやく竣工をみるに至った。

風の正門の完成祝いを兼ねて四月九日午後一時から、地元住民約八十人が、殿様や腰元などに扮して、この真新しい正門をくぐり、桜の花びらの散る風情のある公園内をしずしずと練り歩くと、さながら、江戸時代にタイムスリップしたようであった。

最後の桜見物に訪れた一万人の観光客や、市民らを楽しませてくれた。地元の人達の喜びもひとしおだった。

四月九日(日)午前十時より、膳所公園に於いて膳所観光協会主催の膳所さくら祭りが開催された。

今年には城門竣工記念の大名行列が、地元住民約八十数名によって行われ、午後一時に膳所神社を出発し、膳所公園まで練り歩いた。

公園内では膳所商店街振興組合の催す模擬店で子供達も食べたり遊んだり、主婦は十円で卵十ヶの奉仕券での引替えにつめかけた。

また野外劇場では、公民館利用者団体等による発表で、民謡(うづき会・いとみ会)日舞(若柳吉廣節・音羽菊千寿・日舞クラブ)詩吟クラブ、マーガレット、大正琴(五月会・春琴会)膳所カラオケクラブ等の発表がこぼれた。

今日の科学技術の進歩と経済の発展は、物理的な豊かさを生むとともに、情報化、価値観の多様な変化など社会の各方面に大きな変化をもたらすに至った。これらの変化はますます拡大し、加速化すること予想される。

主張

これらの諸変化は、子どもの生活や意識に深い影響を及ぼしている。

今年も新一年生を迎えた。学校生活に新しく入り込み、家庭・学校・近隣の人々、仲間、学問とか文化とか世の中のしくみとかと本格的に取り組みはじめた。学校や地域社会の空気に大きく影響されながら、また、逆に、学校や地

域社会の空気に影響を与え、ひいては、日本の社会の動向に係わるといっても過言ではない。

子どもの成長、発達には目撃できない。日一日外に出ようとすると、親鳥が見張るものがある。日一日外に出ようとすると、親鳥の色々なものを吸収し、自分のものにしていく。

明日を築く子ども

膳所小学校教諭

石本 安広

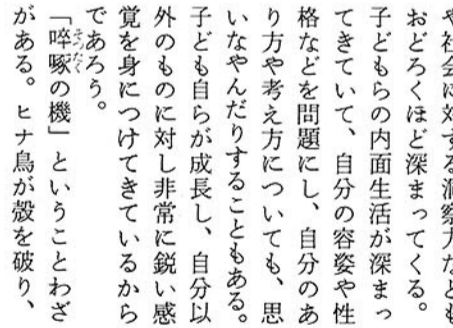
高学年になると、ずいぶん大きくなり、すっかりしてくる。体つきや動作だけでなく、その考え方や、あるいは、人生や社会に対する洞察力などもおどろくほど深まってくる。

子どもらの内面生活が深まってきたら、自分の容姿や性格などを問題にし、自分のあり方や考え方についても、思いやんだりすることもある。

子ども自らが成長し、自分以外のものに対し非常に鋭い感覚を身につけてきているから「啐啄の機」ということわざがある。ヒナ鳥が殻を破り、

親があせって早く外に出そうとしてもまだヒナにはその準備ができていないし、反対に遅くても、まずいのだそう。

こう考えると、しつけや教育というものも同じような面があると思う。



子どもたちのもっている可能性を引き出すためには、「啐啄の機」をしっかりと見ていくことが必要になるのではないだろうか。

二十一世紀において中心的役割を果たす子らに、子どもが何に興味を示し、取り組もうとしているのか、目を大きく開け、確かめ、見守り援助していく必要がある。

さくらまつり 大名行列で最高の人出



桜の下では野点茶会が(宗文会社中)で行われ、赤もうせんの上に花びらが散りお茶の味も格別。生花展は保粹遠州流と石垣社中が催された。

写真コンクール用の撮影カメラマンの他に、名残りの桜や催しを写す素人カメラマンも、今年には特に人出が多くてなかなかシャッターが切れない様子だった。

ステージ発表

又市民センターでは十一時より体振のスポーツバザーが行われ、いずれも大にぎわいだった。

第16回膳所さくら祭

写真コンクール入賞者

- | | | | | | | |
|----|----|-----|----|----|----|-----|
| 推薦 | 野花 | だび | てら | 呉竹 | 昭三 | 大津市 |
| 特選 | 花舟 | の | ら出 | 笹池 | 修夫 | 大津市 |
| 特選 | 桜落 | 下 | で | 馬杉 | 修夫 | 大津市 |
| 特選 | | 花 | 花 | 笹池 | 修夫 | 大津市 |
| 特選 | | 膳所 | 膳所 | 馬杉 | 修夫 | 大津市 |
| 特選 | | 城祭り | 川崎 | 川崎 | 透 | 大津市 |

大名行列



「古老の語る今昔ばなし」

膳所、旧東海道筋の巻 (一)

プロローグ (その一)

和泉式部・紫式部・清少納言、そして阿仏尼らが石山詣りや東下りをした東路(あづまじ)は、石山寺縁起絵巻等によれば、この膳所の山の手、茶臼山や園山の麓から国分(こくぶ)の毘沙(びしゃ)谷を経て現石山峯谷へ出、勢多川にかかる舟橋を渡って、大江の浄光寺前へ通う道であった。

この古代からの東路を、関ヶ原合戦の翌慶長六年(一六〇一)徳川家康が、最初の天下普請としてこの膳所に築城を命じた際、縄張り(設計)の

「膳所織は、縦が道中、横地元、糸は馴染(なじ)みの持ちこつ持たれつ」といわれたように、道を石場↑矢走(やばせ)への船便にとらな

中大手前四つ辻「麴庄こと川津酒店の看板」



旅人の賑わい...その間を縫って、地元の武士や庶民もこの道を行き来していた。古老が語るその祖父の話をいま、この膳所のあちこち...町角や屋並みの軒下に立って眼をつむり、タイム・トンネル(過去の時間へ往来できる空間)の感気様に想い描いてみると...

スタスタ歩く男も女も、縞(しま)か無地の木綿、俗に「紺(こん)さん」と呼ばれた紺一色の旅装、手甲・脚絆に紺足袋はいた草鞋(わらじ)がけ、菅笠はかぶるあり、手に持つあり、首にかけて背負うあり。女は腰紐の裏にチョビリ赤ちらつかせ、男は角帯尻からげ、振り分け荷物に道中差し、胴締めは前結び、腹の胴巻き気にしつ...

そこへ地元の横系が、大八車コッテ牛、武家門出てくる御高祖頭巾(おこそつきん)、通い帳に貧乏徳利は古女房。街道筋だけ触れ声なしに、黙って通る天秤棒(てんべん)・魚屋・豆腐屋・心太(こころてん)屋、二本差しの侍、一本差しの足軽(あしがる)・小者(こもの)、深編笠(ふかあみがさ)の浪人殿、時無し羽織が看板の漢方医者、道具箱肩に首手拭の大工に左官、懐手した漁師衆が通る。珠数つまぐりつ尼庵主(あんじゅ)、前髪立ての武家の子と、坊主頭に芥子(けし)置いた町家の子が、何かわめいて鬼ごっこ。すすけた顔に頬かむり、煙管(きせる)入れだけ光らせて、炭団(たどん)

まるめる流れ職人、宗匠頭巾に被布(ひふ)着流しの俳諧師が、さませわし氣に家中町へ曲って行った。以下次号へつづく

おめでとぅ赤ちゃん

Table of birth records for children in the town of Densho. Columns include birth date, child's name, father's name, and address. The table is organized into two main sections, 1 and 2, with sub-sections 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12.

「膳所のあゆみ」膳所史談会々員 歴史編 執筆者 豊原一雄

人物往来

六十三年度末人事異動により、それぞれの場へ転(退)任することになりました。膳所学区内在勤中は公私にわたり多大の御懇情を賜わりありがとうございました。

Table of personnel changes. Columns include position (e.g., 膳所支所主, 膳所公民館長), name, and previous position (e.g., 正枝, 斉城, 光雄).

大津絵の由来と おもしろ味

私達のふる里、大津で生まれた民画大津絵は、軽妙な筆あと、明るい色彩、そして笑いを誘う表情……大津絵にあふれる魅力は、私達をひきつけずにはいられません。しかしながら、意外無関心の方も多いためではないでしょうか。そこで、新装なった膳所公民館では平成元年五月から大津絵クラブを結成し大津絵を研究し、理解を深めたいと考えております。振って御参加をいただきます。振って御参加をいただきます。

「大津絵の筆のはじめは何佛」と元禄四年、芭蕉の句で有名な大津絵は、江戸時代の東海道は大谷の追分辺りの街道筋で売られていた民俗画で、その



こんにちは 皆さん

風薫る五月、学童保育仲間よ、新築竣工式もすみ、ステンドグラスの飾りが美しい新園舎に移転することができました。場所は小学校校庭の飼育小屋のあった所です。仲よしクラブが誕生して今年は十五年目にあたります。民家からプール更衣室、小学校プール横のプレハブ、と転々としながらも、その間、二五〇名もの子ども達が、巣立って行きました。

十五年目にして実現した、子どもに夢を与えるような立派な建物で、学童保育丸の舟出です。

これまで、学童保育を暖かく見守り、御支援下さいました地域のの方々、関係者の皆様

に、紙面をお借りして心から御礼申し上げます。

*学童保育って
どんなところ？*

子ども達が、たくましく、心優しく成長してゆくことを願わない親はいません。そしてとりわけ仕事をもち、働く

新園舎完成

教え合い 学び合い 育つ仲間たち

膳所学童保育

母親は、子ども達が放課後、交通事故にあわないよう、非行や不健全な遊びに走らず、「健全な遊びや学習ができて、母親たちが安心して働き続けられるように」という願いで創ったのが学童保育です。「ただいま！」子ども達はラ



専任指導員と共に毎日、身体ごとあそび、学習や、手仕事おやつ作りなどをしていきます。(仲よしクラブでは、健康な身体づくりを大きな柱にしてるので、スナック菓子や、アイスクリーム、清涼飲料水などはさけています) 上級生は、ちよびりこわい存在、でも教えてくれたり優しくしてもらおうと、うれしいう下級生。それに、大きくなったらあんな風に出るんだな、と見通しの持てることが意欲につながります。

下手も上手も互いに教え合い学び合い、育ち合う仲間たちです。学童つ子にとって放課後の生活は、かつて、学童保育のなかった頃のように、母親の帰宅をテレビを見て待つ寂しいものではなく、遊びの場として、子どもらしい遊びを展開しながら安心して過ごせる生活の場となり、その中で鍛え、もまれ合い、たくましく心やさしく育ち合っています。

運営形態は、市が建物を、運営は、市からの補助金と保育料での父母の共同運営です。子どもを育ててゆくのが大変むつかしい時代です。学童保育で、子ども達の豊かな放課後の生活づくりと、親達のしつかりした子育ての輪を広げてゆきたいと思えます。



お誕生日	赤ちゃん	お父さん	お母さん	住所
4・3	中坊 恵三	賢二	三男	中庄二丁目13-43
3	秋月三子	左都士	長女	御殿浜20-5
4	五之治克麻	修	二男	別保一丁目14-20
8	佐々木麻美	茂	長女	木下町6-40
9	沢辺 卓也	浩一	二男	湖城が丘10-43
4・10	齋城 由佳	康司	二女	杉浦町9-15
12	穴水 秀樹	文	長男	本丸町6-15-205
13	福田 彩乃	真一	長女	御殿浜20-55
16	片山 祐喜	喜彦	長男	湖城が丘12-1-306
17	岩本明日香	頭三	二女	膳所一丁目7-10

ご婦人にひと一言!!

大津のみでなく、日本の大いなる文化遺産としての大津絵を、現代の人々は、新しい自由な感覚で理解して、伝統

水浦誠一

あらゆる分野における科学の著しい進歩が、地球的規模の自然破壊や人心の荒廃をもたらした。二十一世紀に向けて不透明で、不安要素の多い平成元年にあたり

○暴走族の陰湿化・心も凍る青少年の凶悪犯罪。

○小・中学生の家庭内暴力

○青少年のいじめ

○幼児の生命が狙われる

○経済大国と言われながら、真の豊かさを感じない。

○医学の進歩に寿命だけは延びたが、核家族化の加速に追いつかない老人対策、福祉の後退

○びわ湖汚染。その他深刻な諸問題

など山積している今日、婦人の役割や責任の重大さを認識しなければなりません。

目まぐるしく変わる社会情勢にどの様に対処してよいかわからず、あらゆる面に混乱(昏迷)の続く中、重大な岐路に立っていると云えましよう。共働きの家庭が増え近隣のコミュニケーションが少なくなり、己々がバラバラに行動し利己主義が蔓延し、お互いの話し合いの場がなくなつた。

今こそ婦人がお互いの立場で結束し、話し合い、

勉強し合い、助け合つてこの難局を切り開いて行かねばなりません。婦人の力で社会を、家庭を、幼児を、青少年を、老人を守ろうではありませんか。

今の社会の構造は縦の関係ばかり強化され、横の関係が忘れられている現状です。どうすれば女同志が横のつながりを持つ事が出来るかが問われています。そこで婦人会の意義と在り方を今一度見直して見る必要に迫られています。

「女が変わる！男が変わる！」この合言葉で歪んだ社会や家族の在り方と、私たち婦人の役割を見直して見ようではありませんか。

将来誰もが確実に高齢に達し、やがて高齢化社会がやって来ます。その日のために、老いも若きも手をたずさえて互いに生き甲斐を見つつけ、有意義に余生を送りたいものです。そのための生涯教育が必要になります。

数年後、膳所市民センターの隣に婦人会館が設けられませんが、地元の婦人の間で最大限にこれを利用し、活力ある膳所の街づくりに寄与したいものです。

よいお知恵を市民ニュース婦人会にご提言下さい。



人物往来

このたびは、歴史と伝統を誇る膳所の地に勤務することになりました。

心を新たに重責を果すよう、頑張りたいと思います。前任者同様格別のご指導とご交誼を賜りますようお願い申し上げます。

所属所名	職名	氏名
膳所支所	事務職員	小暮 和夫
膳所支所	専任職員	武田 昭雄
膳所支所	主任	岸辺 令子
昭和中館	主任	高原 廣
栗津中	主任	吉川 喬子
	主任	岩見 弘
	主任	竹村 繁子
	主任	山元 香治
	主任	久保田真理
	主任	堀池 玲子
	主任	細井 宏明
	主任	川崎 文男
	主任	下村 文宏
	主任	北川きよみ
	主任	河村ひろ子
	主任	深田 佳子
	主任	前川 涼子
	主任	辻元千佳子
	主任	鈴木 裕子
	主任	田中さとみ
	主任	谷口 幾乃
	主任	及川 正
	主任	森 敬
	主任	山本 晴美
	主任	佐藤 有紀
	主任	中川 良子
	主任	長瀬 麻美
	主任	中川 弘子
	主任	谷村 明子
	主任	浅田 佳美
	主任	鶴野 弘美
	主任	市本 涼子
	主任	美樹

